

打検機

D ・ A ・ K ・ E ・ N

打検解析は、容器トップ部に金属蓋・金属キャップ・金属シールを有する場合、容器トップ部に非接触で磁氣的振動を与え、反射音を解析することにより、容器や内容物に対する様々な解析・良否判定を行うことができます。

特 徴

- ★ 缶・ビン・軟容器等の内圧(陰圧・陽圧)を非接触で測定。
- ★ 容器欠陥を検出。
- ★ 音波領域・解析方法設定による欠陥部位の検出。
- ★ ピーク解析・面積重心解析・強度解析による複合判定が可能。

応用例

1ヘッド打検機

抜き取り確認、小ライン検査の解析を行う為の検査機です。



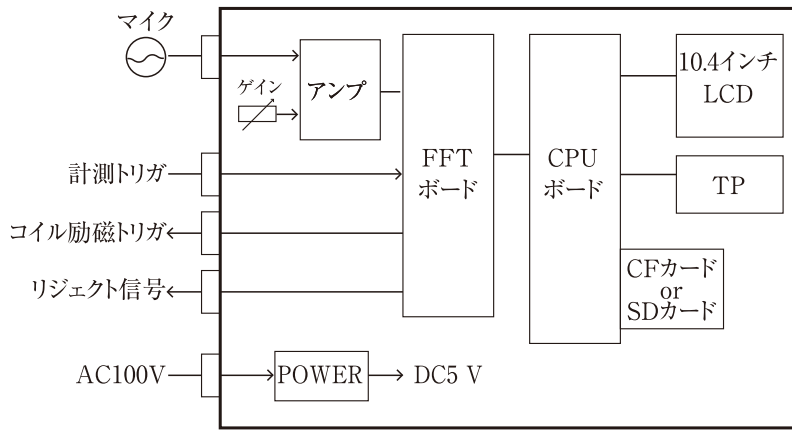
ケース打検機

ケース入り被検体を開封せずに解析を行う為の検査機です。



インライン用打検機仕様例(打検のみ仕様)

1. 装置構成

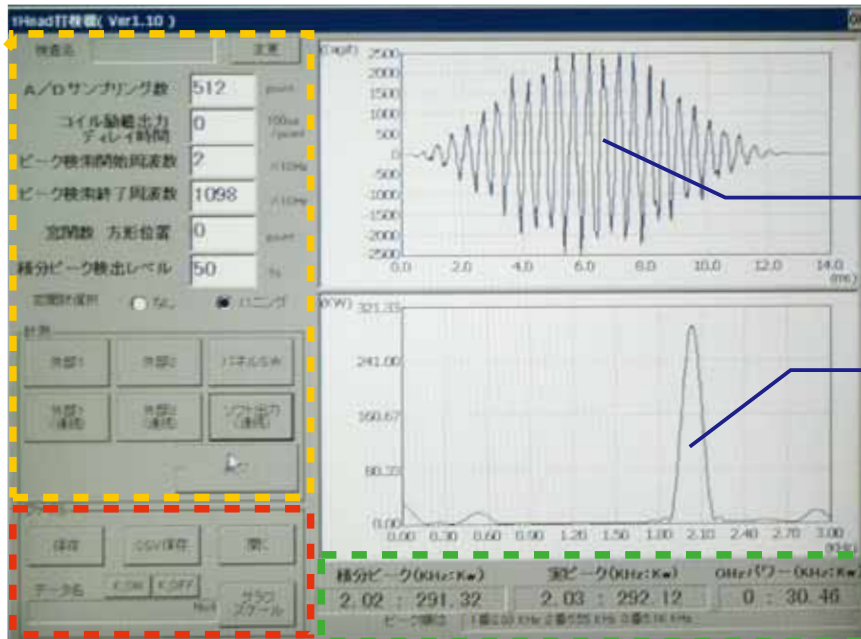


2. 仕様

項	仕様	内容	備考
1	検査内容	内圧検査	
2	検査方法	打検音周波数解析 (FFT)	
3	検査能力	700cpm, 1,200cpm	
4	ADサンプル	25 μ sec周期	
5	FFT	1024point分解能 約10Hz ハニング有無選択可	
6	検査結果出力	不良品検出時にリジェクト信号出力	
7	使用電源	AC100V 50/60Hz	
8	動作環境	温度:5~40° 湿度:85%以下(結露無きこと) (本装置は防塵、防滴ではありません)	
9	寸法・重量	仕様によって異なります。	

1ヘッド打検機の画面例

パラメータ設定部



反射音の生波形

周波数解析結果

ファイル保存・画面設定部

解析結果表示部

